

皮膚科学の進歩に寄与する研究報告書

海の森の皮膚バリア修復強化方法は、「なりたい肌」を実現する方法です。

Uminomori's Method for Repairing and Strengthening the Skin Barrier is the method to achieve the skin you want.

世代を超えて、『なりたい肌: Skin you want』を実現する方法

リノール酸・ビタミン E 含有の合成界面活性剤不使用のエマルジョン化粧品「海森水」を使った海の森の皮膚バリア修復強化方法は、「なりたい肌」を実現する方法です。

現在の合成界面活性剤を使ったスキンケア方法では、なりたい肌を実現できないということです。このことは、皮膚科学的事実です。

- 与える方法: 水分・保湿成分を肌を与え、肌を湿らす方法
- ラッピング方法: 水分蒸散を防ぎ、肌を保護するために、油分や日焼け止めで角質表面を覆う方法
- 消す方法: 有効成分「抗炎症剤など」で、炎症や赤みなどの症状を和らげる方法
- 隠す方法: コンシーラー・化粧下地で、シミやくすみなどの色素沈着をカバーする方法

何故そう言い切れる。その根拠は、皮膚科学研究に基づく事実です。

理由 1: 皮膚バリアの重要性

皮膚バリアは、水分蒸散と異物侵入の防御の役割を果たし、角質水分を保持します。これにより、肌の健康が保たれ、『なりたい肌』が維持されます。

理由 2: 合成界面活性剤の皮膚バリアに与える影響

合成界面活性剤の長期使用が皮膚バリアに与える悪影響について、多くの研究が行われています。その結果、合成界面活性剤が皮膚バリア機能を低下させ、肌の健康を損ない、『なりたい肌』が維持されないことが確認されています。

理由 3: リノール酸の役割

リノール酸はセラミドと結合することでアシルセラミドを形成し、バリアとしての働きをします。リノール酸は皮膚バリアの修復と強化に必須であり、細胞間脂質のラメラ構造を形成するために欠かせない成分です。これにより、皮膚バリアが正常に機能し、肌トラブルが予防され、『なりたい肌』が維持されます。

結論

これらの要素が揃うことで、「リノール酸・ビタミン E 含有の合成界面活性剤を含まないエマルジョン化粧品と皮膚バリア修復強化のスキンケア習慣が、『なりたい肌: Skin you want』を実現する方法である」という皮膚科学的根拠が得られます。